

1 (1), (4), (5), (7) 各順不同完答

(1)	ア, エ	(2)	イ	(3)	エ	(4)	ア, イ
(5)	オ, キ	(6)	ク	(7)	カ, キ, ク	(8)	カ

2 (1)A, B, C, D (2)あ, い, う, え 各完答 (3)②, ③ 各12時制指定

(1)	A	名まえ	おとめ	座	季節	春	B	名まえ	さそり	座	季節	夏
(1)	C	名まえ	おうし	座	季節	冬	D	名まえ	ふたご	座	季節	冬
(2)	あ	名まえ	スピカ	色	ア	い	名まえ	アンタレス	色	オ		
(2)	う	名まえ	アルデバラン	色	エ	え	名まえ	ポルックス	色	エ		
(3)	①	オ	②	午前4	時	③	午後8	時				

3 (4) 完答

(1)	ふつとう石	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	A	ア	B	ウ	C	イ
(5)	20	℃	(6)	5	℃	(7)	2	分後				
(8)	42.5	℃	(9)	8	分	48	秒後					

4 (5) ひらがな2字指定

(1)	ウ	(2)	①	エ	②	キ	(3)	けん 腱	(4)	A
(5)	ひ	じ	(6)	ア	(7)	ウ				

[配点] 1~3 : 各3点×28=84点  
4 : 各2点×8=16点 (合計) 100点

# 希学園 第312回 公開テスト 小5 理科 2018年5月13日実施 解説

1

植物 ア：タンポポ イ：アサガオ ウ：サクラ(ソメイヨシノ) エ：ナズナ  
こん虫 オ：セミ カ：アゲハ キ：カブトムシ ク：テントウムシ

- (1) タンポポ, ナズナ (葉を地面につけて冬をすごすようすをロゼットという)
- (2) アサガオ (タンポポ…春 アサガオ…夏 サクラ…春 ナズナ…春)
- (3) ナズナ (春の七草…セリ, ナズナ, ゴギョウ, ハコベラ, コオニタビラコ, スズナ, スズシロ)
- (4) タンポポ, アサガオ (タンポポ, アサガオは花びらの根元がくっついている)
- (5) セミ, カブトムシ (セミ…幼虫 アゲハ…さなぎ カブトムシ…幼虫 テントウムシ…成虫)
- (6) テントウムシ (セミ…さす口 アゲハ…すう口 カブトムシ…なめる口 テントウムシ…かむ口)
- (7) アゲハ, カブトムシ, テントウムシ
- (8) アゲハ

2

- (3)① 4月13日→6月13日 2か月後=60度進む  
午後10時→午後8時 2時間前=30度戻る 合わせて30度進む (30度東から西に動く)
- ② 4月13日→3月13日 1か月前=30度戻る  
エ→カ 60度進んでいるので、時刻を変えることで90度進めればよい。90度進む=6時間後  
午後10時+6時間=翌日の午前4時
- ③ 4月13日→5月13日は1か月後=30度進む。同じ星空を見るということは、星の位置を動かさなければよい。つまり、30度戻せばよい。30度戻す=2時間前 午後10時-2時間=午後8時

3

- (3) 温度計は水の中に入っていないとダメ。ガラス管の先は水から出ていないとダメ。
- (6) 図2より、16分間で $100^{\circ}\text{C}-20^{\circ}\text{C}=80^{\circ}\text{C}$ 上がっている。 $80^{\circ}\text{C}\div 16\text{分}=5^{\circ}\text{C}/\text{分}$
- (7)  $30^{\circ}\text{C}-20^{\circ}\text{C}=10^{\circ}\text{C}$ 上がればよい。 $10^{\circ}\text{C}\div 5^{\circ}\text{C}/\text{分}=2\text{分}$
- (8) 4分30秒=4.5分として計算する。 $5^{\circ}\text{C}/\text{分}\times 4.5\text{分}=22.5^{\circ}\text{C}$ 上がる。 $20^{\circ}\text{C}+22.5^{\circ}\text{C}=42.5^{\circ}\text{C}$
- (9)  $64^{\circ}\text{C}-20^{\circ}\text{C}=44^{\circ}\text{C}$ 上がればよい。 $44^{\circ}\text{C}\div 5^{\circ}\text{C}/\text{分}=8.8\text{分}\rightarrow 8\text{分}48\text{秒}$